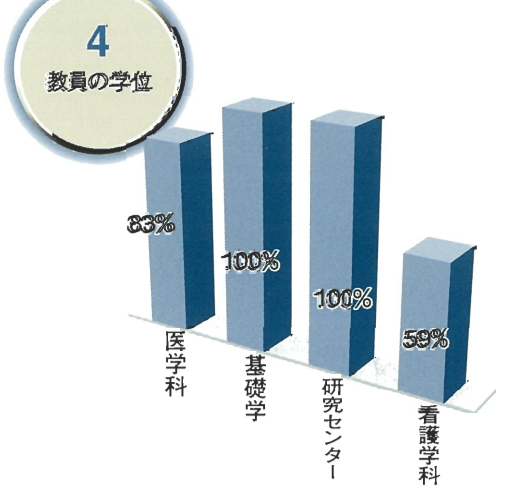
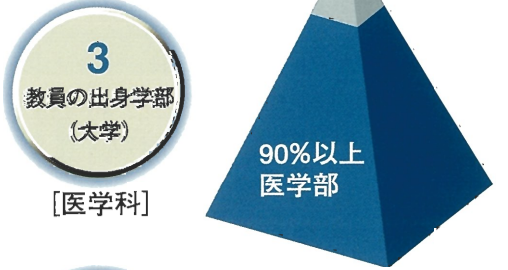
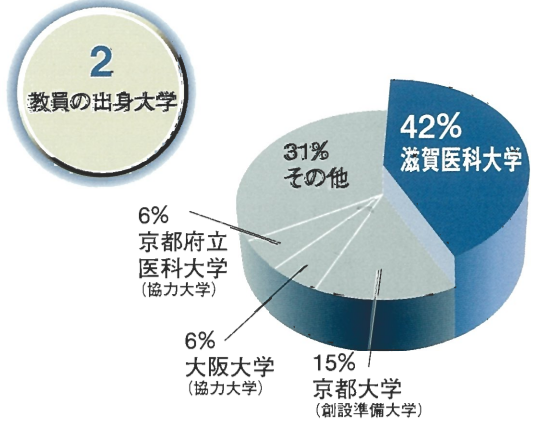


I
大学の概要

教員組織



1 専任教員と非常勤教員の配置状況
専任教員はほぼ充足した状況にある。基礎学でやや非常勤講師の数が多いように感じられるが、実際の講義担当時間数は専任の方が多く、問題はないと考えられる。



5 教員の年齢構成
教員の年齢構成では、平均年齢が全体にやや高いように感じられるが、良いのか悪いのかについて年齢だけでは判断できない。

6 臨床教授
学外臨床実習の充実に伴って任命したものである。今後さらに拡大するとともに、地域病院との連携をより強固にする必要がある。現在、次の19名である。

- 大津赤十字病院 ———— 廣瀬邦彦、岡本元純、西田修、小川博暉、馬場信雄、佐藤公彦
- 社会保険滋賀病院 ———— 長尾昌壽
- 公立甲賀病院 ———— 富長芳徳
- 長浜赤十字病院 ———— 小野 進、濱上 洋、丸橋和弘、益子進也
- 市立長浜病院 ———— 西川博文、野田秀樹、多賀俊明、乾 健二、村中幸二
- 滋賀県立成人病センター ———— 玉井秀男、大塩学而

7 ティーチングアシスタント
大学院生に指導者としての訓練の機会を与えるとともに、処遇の改善を意図したものであり、学部学生の教育に必要な不可欠な制度となっている。

8 教員採用・昇任の基準
教員採用・昇任の基準については、最終的な判断は教授会でされるが、最終候補者を絞り込むところまでは、助教授、講師、助手も参加し、全教官による選考を行っている。

9 教員の兼職状況
非営利事業団体の役員・顧問評議員の兼職は約400件、他大学や医療関係学校での教育に関する兼職は約100件である。

10 教員の流動性
年号が平成になってから異動した教授のみをリストアップ



- [前任地]**
- 名古屋市立大学
 - 奈良県立医科大学
 - 京都大学
 - 藤田保健衛生大学
 - 東京大学
 - 自治医大看護短大
 - 滋賀県立短期大学
 - 大阪教育大学
 - 京都府立宇治保健所
 - 金沢大学
 - 佐賀医科大学
 - 山梨県立看護短期大学
 - 北海道大学

- [転出先]**
- 京都府立医科大学
 - 神戸大学
 - 富山医科薬科大学
 - 名古屋大学
 - 三重大学
 - 大阪教育大学
 - 新潟大学
 - 筑波大学
 - 東京大学
 - 岩手医科大学
 - 大阪市立大学
 - 京都大学

11 教員の任期制
分子神経科学研究センターにおいて助教授、助手について導入したところであるが、将来的には学部へも拡大してゆくべきであろう。

12 教員採用・配置の長期計画
教員採用・配置の長期計画については、医学の進歩や需要に応じた講座、科目、部、科の体制をとる必要がある。